

事務連絡
令和3年5月17日

関係各位

愛知労働局労働基準部健康課長

熱中症予防対策の集中的な取組について

令和2年の愛知県内の就業中の熱中症は、死亡4人、休業4日以上88人、合計92人となりました。これは前年の1.8倍に当たり、過去10年間で最多となります。

熱中症は、危険源が暑熱環境であることが明確であり、その予防も、労働者の暑熱環境ばく露管理が基本であることから、一定の科学的アプローチが可能です。

愛知労働局では、本年5月から熱中症撲滅に向けた集中的な取組を推進しておりますので、関係各位におかれましても熱中症予防対策におけるWBGT値(暑さ指数)の把握や、現場作業の把握、これらに基づく評価・管理及び、暑熱ばく露時間の短縮等の科学的アプローチの推進につきまして、理解促進を図られますようお願いします。

また取組にあたりまして、下記資料をご参照いただきますよう併せてお願い申し上げます。

記

1 パンフレット「熱中症を防ごう！」

愛知労働局作成のパンフレットです。熱中症についての知識と熱中症予防対策について総合的に解説しています。



2 リーフレット「WBGT値を把握して熱中症を予防しましょう！」

厚生労働省作成のリーフレットです。WBGT値を基にした熱中症予防対策について解説しています。



3 職場における熱中症予防対策動画と理解度クイズ

厚生労働省作成のeラーニング動画と理解度クイズ。熱中症予防対策の理解を深めていただけます。



熱中症

予防対策の集中的な取組

2021年5月から

科学的アプローチを推進しよう！

愛知労働局

